

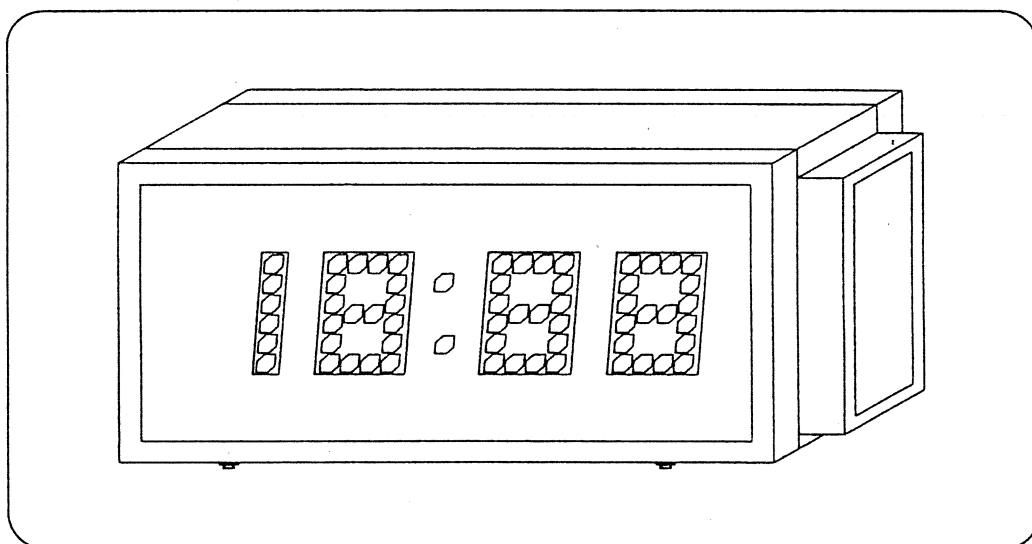
商品名 磁気反転式デジタル時計

品 番 TC 5725C (50HZ用)

品 番 TC 5726C (60HZ用)

取扱説明書

お客様へ：ご使用前に必ずこの説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
この説明書は必ず保管してください。



安全上のご注意

警告

- 表面の保護ガラスは強化処理を行ったフロートガラスを採用していますので、ガラス表面に傷をつけないようにしてください。傷がありますと、熱応力等の内部ひずみにより容易に破損し、非常に危険です。

注意

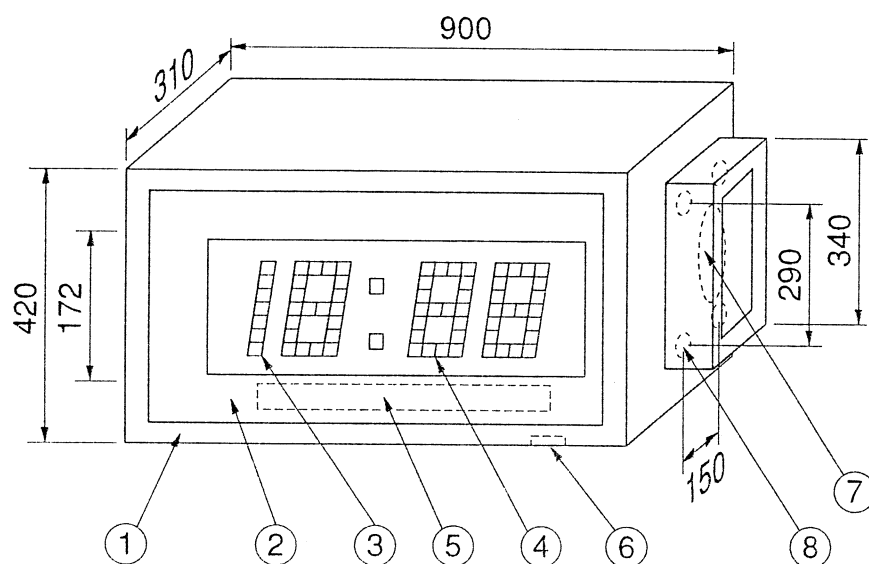
- 交流100V以外では使用しないでください。
感電・火災・故障の原因になります。
- 分解や改造をしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。
- 施工・点検時には必ず主電源を切ってください。
切らずに行うと感電の危険があります。

目次

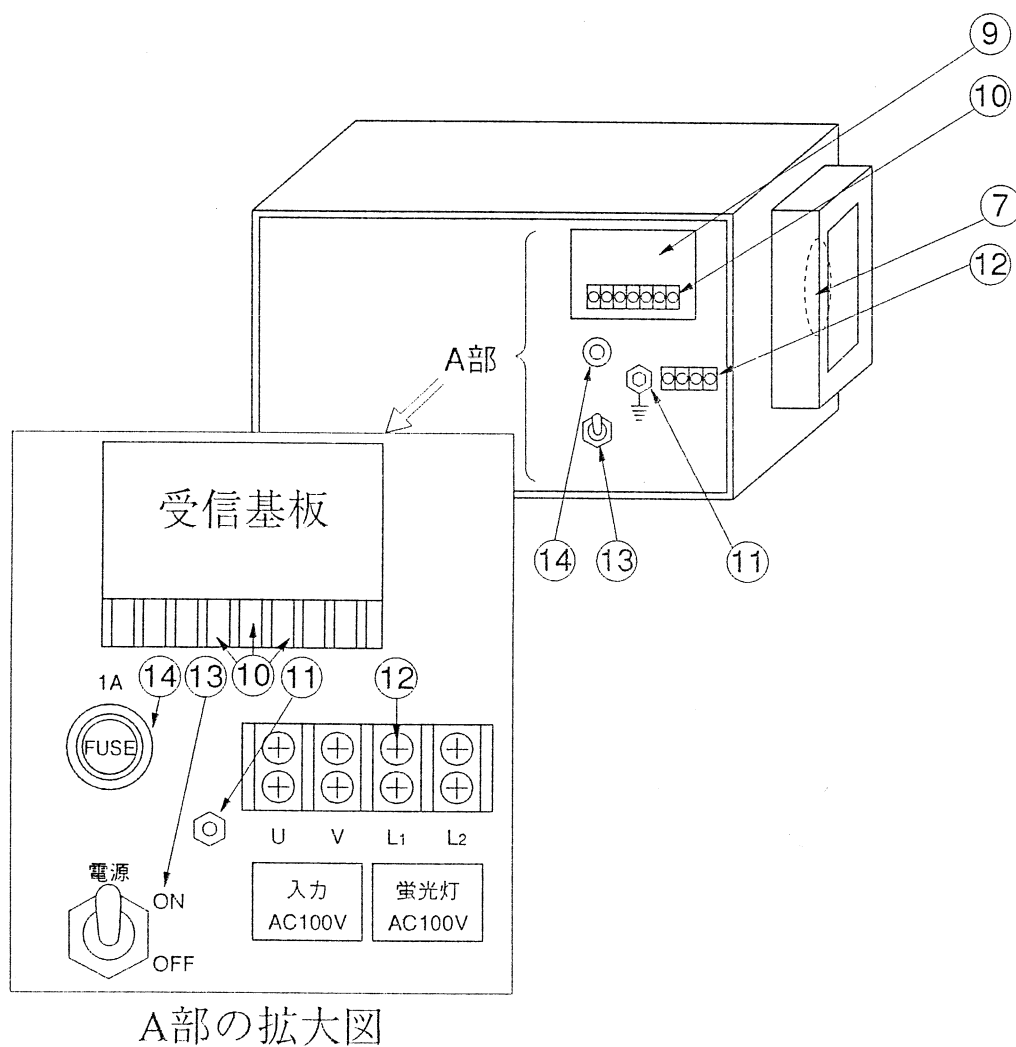
表示盤の各部の名称とはたらき -----	1
制御器の名称と機能 -----	3
仕様 -----	6
結線図 -----	7
操作方法 -----	8
故障早見表 -----	9
保守について -----	11
補修用性能部品と品番 -----	12
修理の依頼先 -----	13

表示盤の各部の名称とはたらき

〔表示盤〕 外観部品



〔表示盤〕 扉を外した内部部品



①表示盤ケース

②表ガラス (強化ガラス：裏面黒色マスキング)

③表示ユニット (文字型 1) 12 時間制の「時」の 10 位の表示

④表示ユニット (文字型 8) 「時」「分」の表示

⑤蛍光灯 夜間に EE スイッチにより点灯

⑥ EE スイッチ (WCE8301) 夜間蛍光灯を点灯させるスイッチ

⑦入線孔 電源線、信号線の入線孔

⑧取付穴 表示盤のアンカー取付穴

⑨受信基板

制御器からの信号によって時刻表示をコントロールします。

⑩受信用端子台

⑪アース端子 (第 3 種接地工事用)

⑫電源端子台 (4P)

U、V の端子は表示盤への AC100V 入力用です。昼夜使用できる AC100V 電源にしてください。L1、L2 端子は蛍光灯の AC100V 入力用です。

⑬電源スイッチ

このスイッチでは表示盤の AC100V 電源の「ON」「OFF」を行ないます。

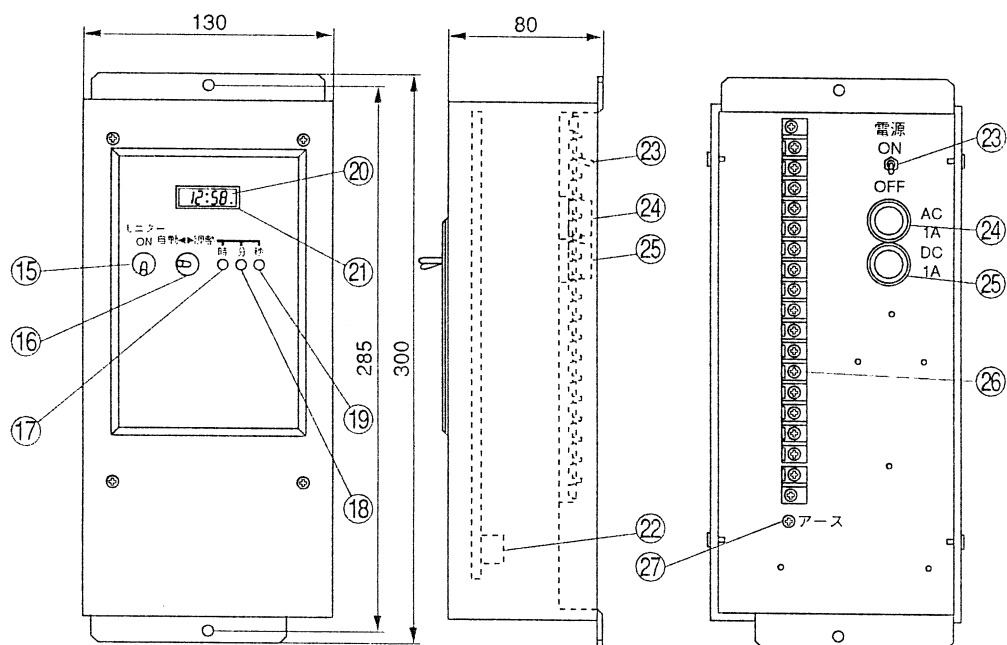
⑭ヒューズ

このヒューズは AC100V 電源の 1A ヒューズです。

制御器の名称と機能

時刻調整スイッチ部 (表面)

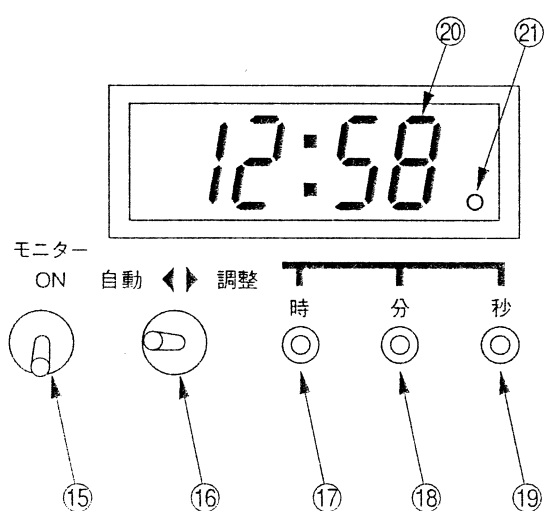
電源部 (裏面)



- | | |
|----------------|-------------------|
| ⑮ モニタースイッチ | ⑳ 時刻モニター秒表示 (LED) |
| ⑯ 自動調整スイッチ | ㉑ ニカド電池 |
| ⑰ 時刻調整スイッチ「時」 | ㉒ 電源スイッチ |
| ⑱ 時刻調整スイッチ「分」 | ㉓ A.C. 電源ヒューズ |
| ㉑ 時刻調整スイッチ「秒」 | ㉔ D.C. 電源ヒューズ |
| ㉒ 時刻モニター (LED) | ㉕ 端子台 |
| | ㉖ アース端子 |

制御器の各部の名称とはたらき

制御器の時刻調整スイッチの機能 (表面)



⑮ モニター点灯スイッチ

このスイッチをON側 (上側) にしますと時刻表示LEDモニターが点灯します。はなすとOFF (下側) になり自動的に表示は消えます。

⑯ 自動—調整スイッチ

このスイッチは、時刻カウントあるいは時刻修正のモード切替スイッチです。

- 自動側に倒れている時は時刻カウントを行ないます。(常時はこの状態で使用します。)
- 調整側に倒れている時は、時刻カウントを停止し時刻修正の出来る状態になります。

⑰「時」時刻調整スイッチ

このスイッチを押しますと「時」位表示がカウントアップしていきます。連続的に押し続けても、自動的にカウントアップされません。

⑱「分」時刻調整スイッチ

このスイッチを押しますと「分」位表示がカウントアップしていきます。連続的に押し続けても、自動的にカウントアップしません。尚、カウントアップが59分になると次は0分になります。

この時「時」単位は桁上げされません。

⑲「秒」時刻調整スイッチ

このスイッチを押しますと押した瞬間に内部クロック回路の「秒」を0秒にゼロリセットします。(「時」「分」はゼロリセットされません)

⑳ 時刻モニター

赤色 LED 表示です。表示は 12 時間制です。

㉑ 時刻モニター秒表示

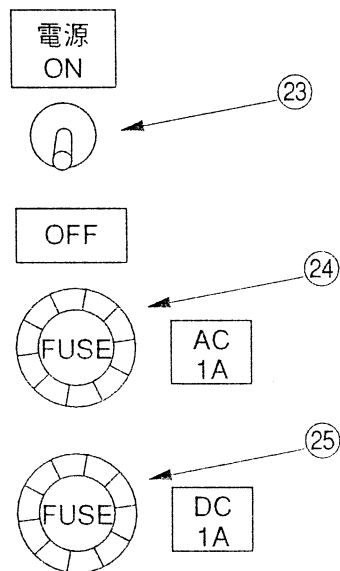
秒点灯表示です。これは 1 秒単位で点灯します。

㉒ ニカド電池

停電時に時刻カウントするための電源です。(AC100V 入力電源が入っている間は常時充電されてます。)

制御器の電源部 (裏面)

電源スイッチおよびヒューズは制御器の底面部にあります。



㉓ 電源スイッチ

このスイッチでは AC100V 電源の「ON」「OFF」と、内部蓄電池の接続の「入」「切」を行います。

⚠ 注意

制御器取付時には電源スイッチを「ON」にしてください

㉔ A.C. 電源ヒューズ

このヒューズは AC100V 電源の 1A ヒューズです。

㉕ D.C. 電源ヒューズ

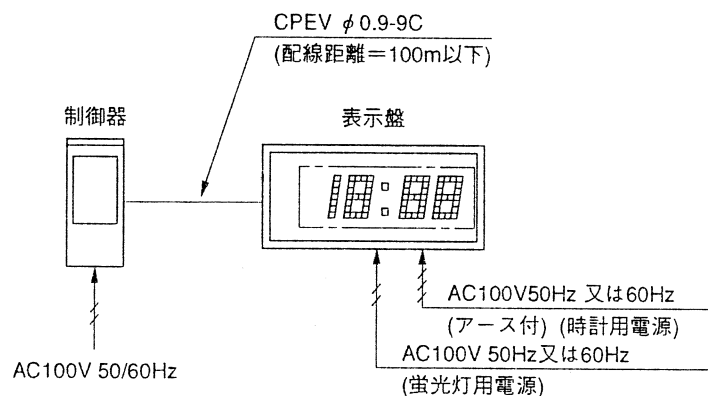
このヒューズは DC24V 電源の 1A ヒューズです。

仕 様

1. 本商品は下図のようなシステム構成になります。

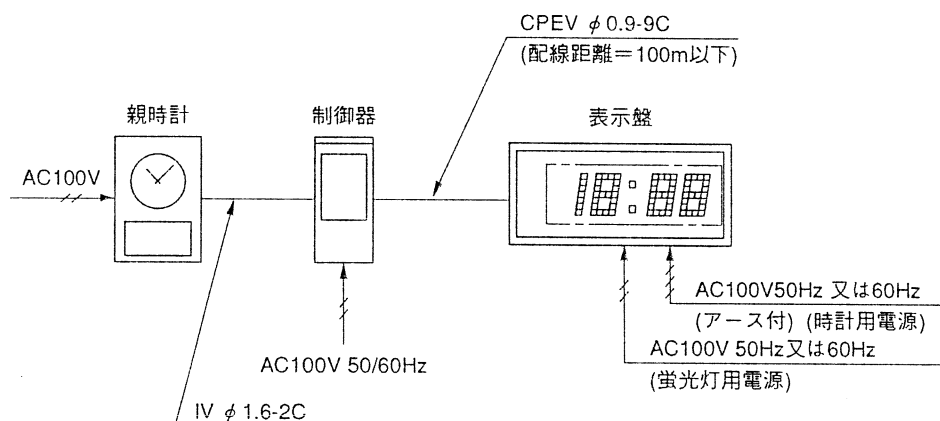
(1) 単独式の場合

表示盤と制御器のみで構成されています。



(2) 子時計式 (親時計連動型) の場合

既設の親時計がある場合は、親時計からの子時計信号を受けて同期運転します。



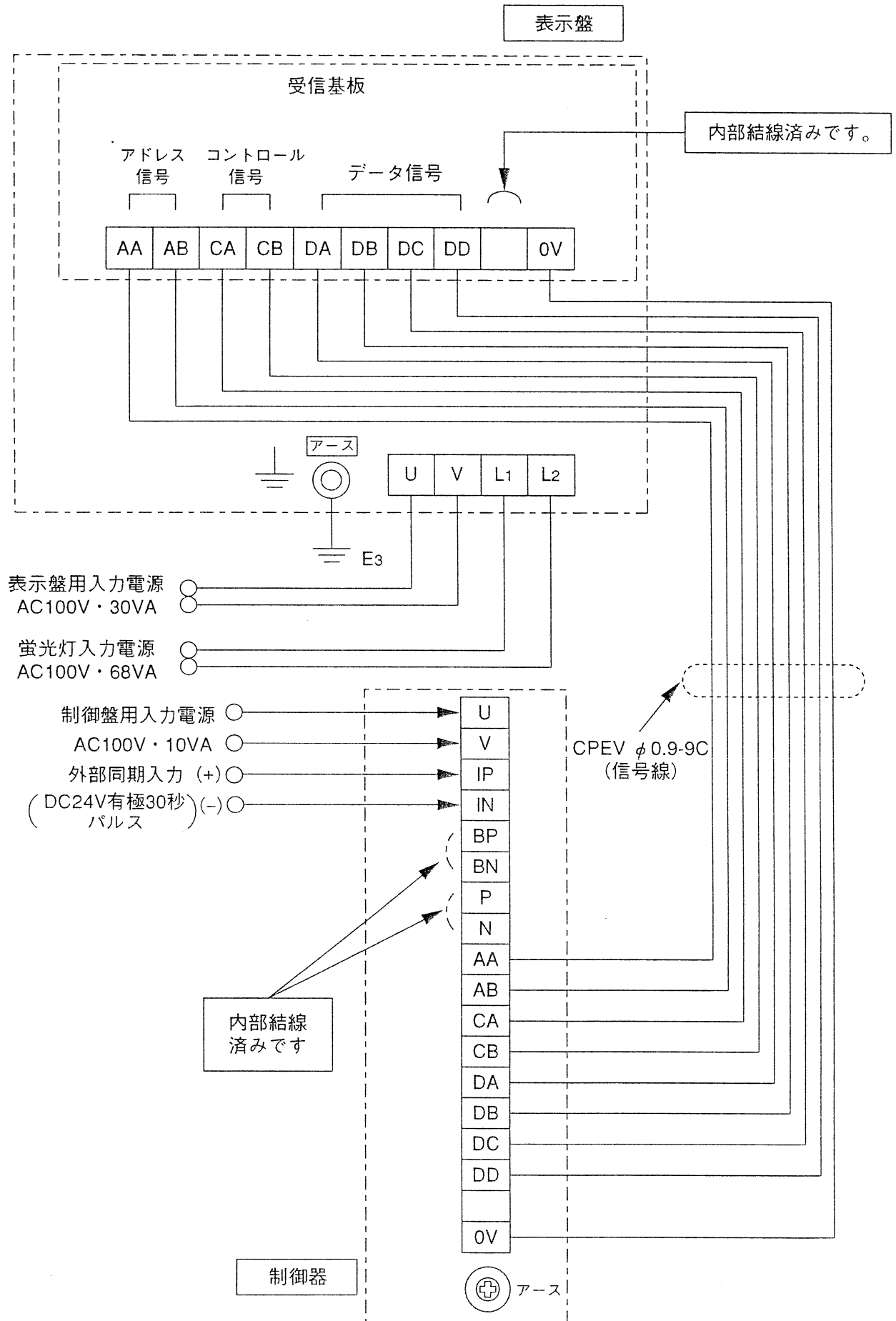
2. 定格

		表示盤	制御器
入力電源	TC 5725C	AC100V±10% 50Hz	AC100V±10% 50Hz
	TC 5726C	AC100V±10% 60Hz	AC100V±10% 60Hz
入力電源容量	約98VA		約10VA
重 量	45kgf		3kgf
使用環境	屋外防雨型		屋内型(非防水)
精 度	週差	±1.5秒以内(親時計と同期した場合は親時計精度による)	
	補償温度	-20℃～+50℃	+5℃～+40℃(平均温度25℃)
耐風圧		60m/sec 以下	—————

予備品・付属品

- ガラス管ヒューズ 1A φ 5.2×20 3 個
- 木ネジ 3-25 (制御器取付用) 2 本
- 取扱説明書・施工説明書 各 1 冊

結線図



操作方法

表示盤の取扱方法

- 表示盤の AC100V 電源スイッチ ⑬ を「ON」にしてください。

制御器の取扱方法

- 制御器の「電源スイッチ」⑳ を「ON」にしてください。
(電源スイッチは制御器の裏面にあります)
- 「自動-調整スイッチ」⑯ を「調整」にしてください。
- 「モニタースイッチ」⑮ を「ON」にしてください。時刻が表示されます。
スイッチ仕様はモーメンタリーですので手でたおしている間表示します。
- 「時刻調整スイッチ」の「秒」スイッチ ⑲ で現在時刻に秒合わせします。押した瞬間に内部クロック回路の「秒」が0秒にゼロリセットされます。「時」および「分」はゼロリセットされません(秒合わせは電話の時報 (TEL:117) やラジオの時報音に合わせて下さい。)
- 「時刻調整スイッチ」の「分」スイッチ ⑱ で現在時刻の「分」に合せます。連続的に押し続けても自動的にカウントアップはされません。カウントアップは59分から0分になります。この時「時」単位は桁上げされません。
- 「時刻調整スイッチ」の「時」スイッチ ㉑ で現在時刻の時に合せます。連続的に押し続けても自動的にカウントアップはされません。
- 現在時刻に調整が完了しましたら「自動-調整スイッチ」⑯ を「自動」にしてください。表示盤側に現在時刻が表示されます。

時計精度

基準温度 25℃において ±1.5 秒/週です。

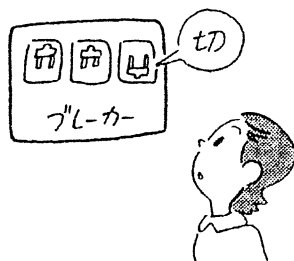
ご注意事項

- 表示回路のタイミングで、表示までのタイムラグ(表示遅れ時間)は、5～20 秒あります
- 自動-調整 ⑯ の切換えを断続的に行わないで下さい。
時刻合わせをやりなおす時は、自動-調整の切換えを約3秒以上あけて下さい。タイミングによっては表示盤が誤表示する事があります。
- 時刻合わせ精度は±3秒以内として下さい。
既設の親時計と同期運転する時に、±3秒以上の誤差があると、内部クロック回路に対して時刻修正がかかりません。
- 「調整」から「自動」の切換えの時、タイミングの関係で最大20秒表示が遅れる事があります。

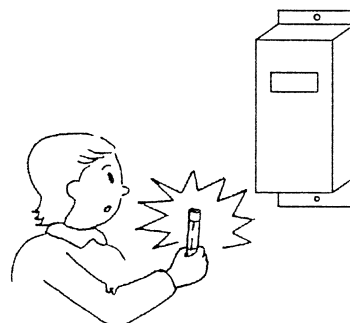
故障の早見表

時計に異常が発生しましたら次の内容についてお調べ下さい。お調べになって異常がなければ販売店にご連絡をお願いします。

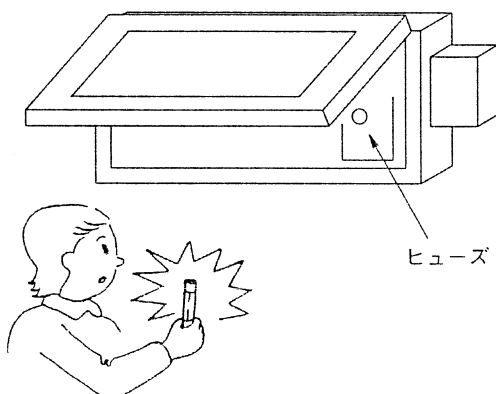
時計の表示が停止している。



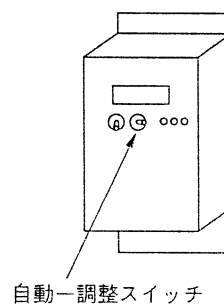
- 分電盤の時計専用ブレーカが切れていませんか。



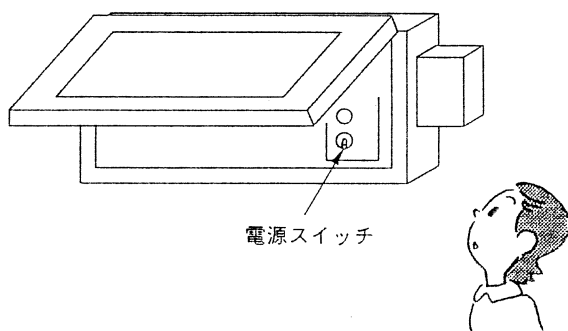
- 制御器のヒューズが切れていませんか。
(AC用とDC用で2本あります)



- 表示盤内部のヒューズが切れていませんか。

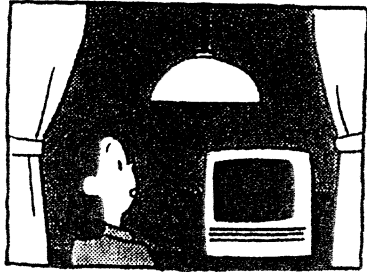


- 制御器の自動-調整スイッチが「調整」側になっていませんか。

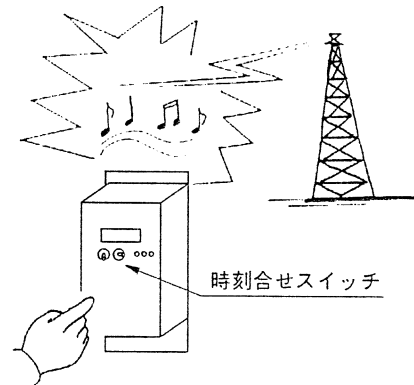


- 表示盤内部の電源スイッチがOFFになっていませんか。

時刻表示が遅れている。



- 落雷または電気工事のため A C 100 V 電源が停電になりませんでしたか。



- 1 ヶ月に 1 度は時刻調整をしていただきましたか。

- 停電が発生してから 30 時間以内に復電して、時刻表示がくるっている場合は停電補償用ニカド電池 (TC57252457) が寿命です。交換修理を依頼してください。

保守について

本商品は常時運転しており、機械的な磨耗も含め設備管理者様による定期的なメンテナンスが必要です。
又、下記の使用性能部品にも寿命があります。

○保証期間はお買上げの日から1年間です。

○定期的メンテナンスの内容

点 検 項 目	期 間	点 検 方 法
端子台の増締め	1年間	端子ネジの増締めしてください (電源を必ず切って実施ください)
時刻調整	3ヶ月	時刻誤差を制御器の「時刻調整スイッチ」 で調整してください

○性能部品の平均寿命

下表の部品はメンテナンスが必要ですので交換時期になりましたら、部品取換えを行ってください。

性 能 部 品	平 均 寿 命	使 用 条 件
ニカド電池 (DC4.8V、110mAh)	3年	3年間で約300回の停電が発生した場合
蛍光灯 (FL-30W昼光色)	1～2年	夜間のみの点灯で使用された場合 (定格寿命：8500時間)
EEスイッチ (パナソニック製 WCE8301 AC100V・3A)	開閉回数3000回 以上	指定された蛍光灯(FL-30W)の点滅 における寿命

○ニカド電池の交換について

制御器に内蔵されていますのでお客様では交換できませんので「修理依頼先」へ修理交換をしてください。



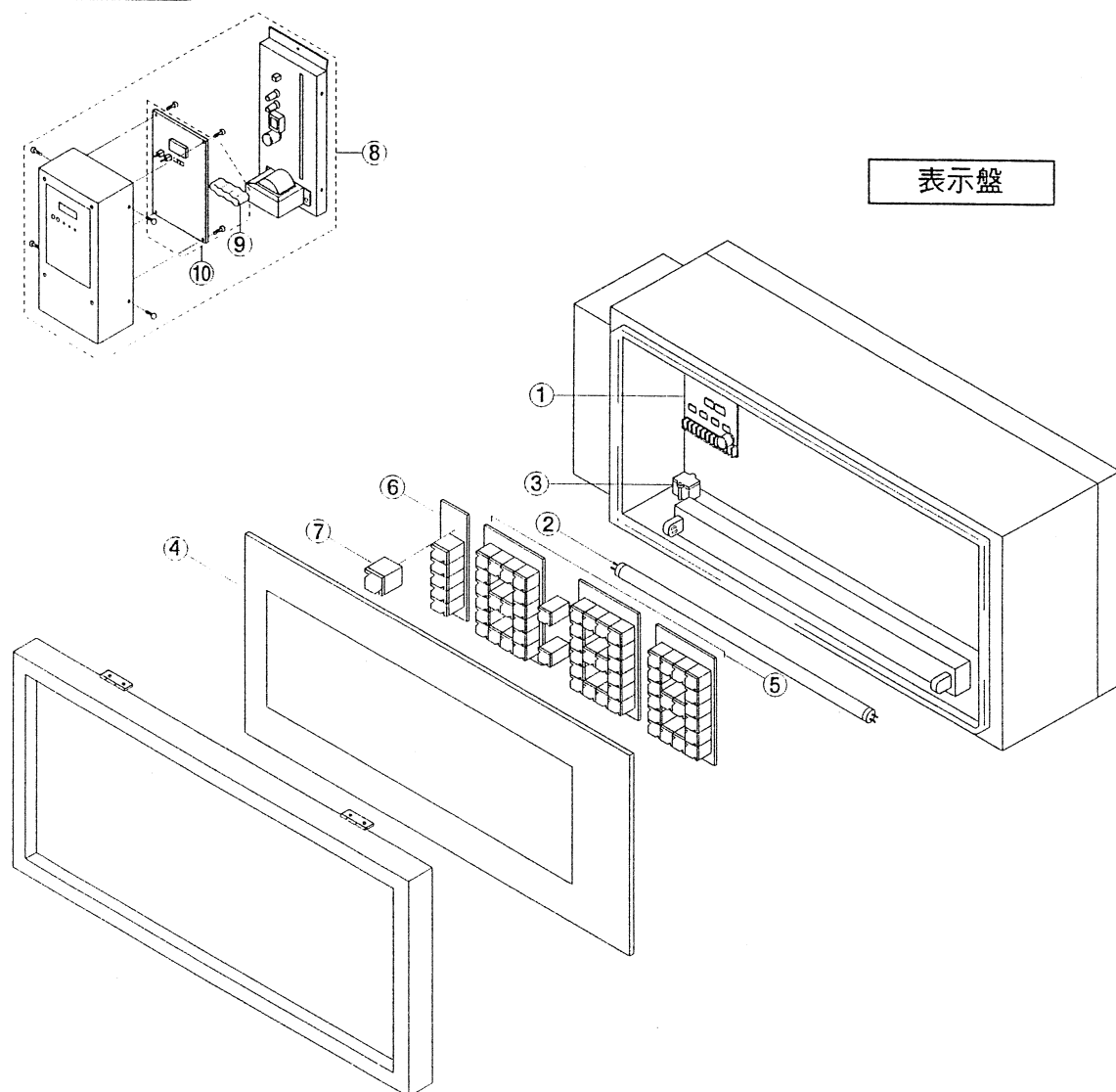
Ni-Cd

この器具には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済の電池は、リサイクルへご協力ください。

補修用性能部品と品番

制御器

表示盤



○補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

番 号	ご注文品番	部 品 名	定 格 容 量 等	備 考
①	TC572B1002	受信基板		
②		蛍光灯	30W	FL030022(パナソニック)
③		EEスイッチ	3A 100V	WCE8301(パナソニック)
④	TC57253507	強化ガラス		裏面に黒色シルク印刷処理
⑤	TC57252367	反転素子プリント基板文字型8		
⑥	TC57252368	反転素子プリント基板文字型1		
⑦	TC57252369	反転素子		反転素子1個
⑧	TC57252837	制御器		完成品
⑨	TC57252457	ニ カド電池	4.8V 110mAH	
⑩	TC572B1019	制御器水晶回路基板		

アフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 磁気反転式デジタル時計

●品番 TC5725C/TC5726C

●故障の状況 できるだけ具体的に

●診断をして修理できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

出張料 技術者を派遣する費用

部品代 部品および補助材料代

* 補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、この商品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、以下のお客様ご相談窓口にご相談ください。

アフターサービス

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

●この製品の修理・部品などのご相談は、まず工事店へお申し付けください。

使いかた・お買い物などのご相談は

パナソニック総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

修理・部品などのご相談は

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの

「87」と「640#」を押してください。

（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合

■FAX フリーダイヤル

06-6907-1187

0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturday/Sundays/nationalholidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570-081-365

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日/受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎ 06-6906-1090

札幌 ☎ 011-261-6401

名古屋 ☎ 052-551-7900

東京 ☎ 03-5392-7190

福岡 ☎ 092-622-0531

※☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

※記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

なお、本文中では®マークは基本的に明記していません。

パナソニック株式会社

パナソニック エコソリューションズ 電路株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真 1048 番地 TEL (代表) 06-6908-1131

©Panasonic Corporation 2012